

活動名： 第9回福島空港公園杯ジュニアサッカーフェスティバル
日程： 平成30年6月16日～17日
会場： 福島空港公園緑のスポーツエリア多目的運動広場
参加： E4 7名・E3 選抜4名 11名
帯同： 大森コーチ
結果： 優勝／7チーム中
報告： 大森

6月16日～17日に開催されました福島空港公園杯ジュニアサッカーフェスティバルに参加しました。

U12・1チーム、U10・1チームが参加し私はU10を担当しました。

1日目

アーレ 12 - 0 富田

アーレ 1 - 1 岩根

アーレ 14 - 0 常葉

2日目

アーレ 8 - 0 安積第三

アーレ 9 - 0 行健

アーレ 12 - 0 リガーズ

まず初めに大会前に以前の練習・特練でのプレーを見ていてOF・DFの選手が別れていてこの大会を通してバランスを取ることを考えながら帯同し、選手達がどこまでできるか不安でした。

そこで選手達と2つの約束事をし試合に挑みました。

- ・最後まで諦めない事
- ・チャレンジする事

試合内容は攻撃・守備の意識を持ったプレーが出来ていましたね。時にはDFの選手も前線まで飛び出しシュートを決める事もありましたし、FWの選手も相手からボールを奪いに行きシュートを決める事もありましたね。その上でこれからはポジションの意識を持つ事が大切になって来ると思います。これからは攻守のバランスを出来るようにして行きましょう。

6試合すべての試合でみんな諦めないで必死のプレーで良いプレーが随所に出ていましたね。そして試合を重ねる度に回りを少しずつ見れるようになってきて自分の思ったプレーも多く出せるようになって来ましたね。これから試合が続きますので更にスキルを磨いて自分達の楽しいプレーが出来るように頑張っ

て行きましょう。

3年生の選手達、四年生の選手に遠慮する事なく素晴らしいプレーを見せてく

れましたね。この経験を生かして今後の練習に取り組んでもっともっと磨いて行きましょう。

その為には試合を通して感じた事を幾つか挙げたいと思います。

アップの重要性

試合開始から全力でプレーが出来るように体をしっかり温める必要があります。また、集中して取り組み試合に向けた心の準備もしていかなければなりません。その大事なアップを大会では適当にゆったりふざけている場面が見られました。自分にとって大会を最高の思い出にする為にアップをしっかり取り組み後悔のないように今後は取り組んで欲しいと思います。

シュートレンジ・制度

チャンスの場面を作っても得点出来なければ勝てないのがサッカーです。シュートをただ打つのではなく自分のシュートレンジを知りゴール・キーパーを確認してシュートを狙えるように練習して行きましょう。

DF

足先でボールを奪おうとして簡単に交わされる場面が見受けられました。1人抜かれる事に寄って不利な状況が生まれ失点する可能性が高くなります。体を張ったDFが出来るように練習して行きましょう。

基本技術

ボールを運ぶ・止める・蹴るサッカーの基本動作ですが、もっともっと向上しなければならぬと思いました。

思い通りにボールを扱えていないので沢山ボールに触れて扱えるように頑張ってください。

以上が大会で感じた事です。

U12・U10の選手達

優勝おめでとう！

U12の選手達、素晴らしいプレーを見せてくれましたね。この大会で感じた事・学んだ事を生かして次の大会も頑張り、今の自分自身に満足せずもっともっと向上して行って欲しいと思います。

このような素晴らしい大会を開催して頂きました都市公園緑化協会様有難うございます。

最高のグラウンドで試合が出来た選手達は幸せです。

また来年も宜しくお願いします。

大会関係者様の皆様有難うございます。
また何処かの会場でお会いした時は宜しくお願いします。

2日間応援して頂きましたご父兄の皆様有難うございます。素晴らしいプレーを見せてくれました。一生懸命頑張った選手達を褒めて挙げて下さい。
また今後も応援・ご協力の程宜しくお願いします。

コーチ：大森







